

0517

### 【送受信の最大バイト数】

[Enddevice]

```
char buffer[] = "StartEnddeviceEND";
u16Offset += PDUM_u16APduInstanceWriteNBO(hAPduInst, u16Offset, "a\x10", buffer);
DBG_vPrintf(TRACE_APP, "\n");
```

[Coordinator]

```
char u8TempPayload[256];
u16bytesread = PDUM_u16APduInstanceReadNBO(sStackEvent.uEvent.sApsDataIndEvent.hAPduInst, 0, "a\x10", &u8TempPayload);
for(i = 0; i < u16bytesread + 1; i++){
    DBG_vPrintf(TRACE_APP, "%c", u8TempPayload[i]);
}
```

上記のコードの他に、

受信したデータを格納する配列を 0 で初期化したが、

結果は以下のように同様に、最後の“D” が受信できていない。

```
Serial: (COM8, 115200, 8, 1, 1)
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceEN
StartEnddeviceFN
```

次に送信文字列を “StartEnddevice” にし、文字列を短くした。

結果として最後に“P” という謎の文字が付いていた。

```
Serial: (COM8, 115200, 8, 1, 1)
StartEnddeviceP
StartEnddeviceP
StartEnddeviceP
StartEnddeviceP
StartEnddeviceP
```

文字列は末尾にヌル文字（¥0）を含む必要があるため、ヌル文字までで行った。

```
while (Stringdata[i] != '\0') {
    DBG_vPrintf(TRACE_APP, "%c", Stringdata[i]);
    i++;
}
DBG_vPrintf(TRACE_APP, "\n");
```

しかし、結果は変化なく、最後の“D”を出力できなかった。

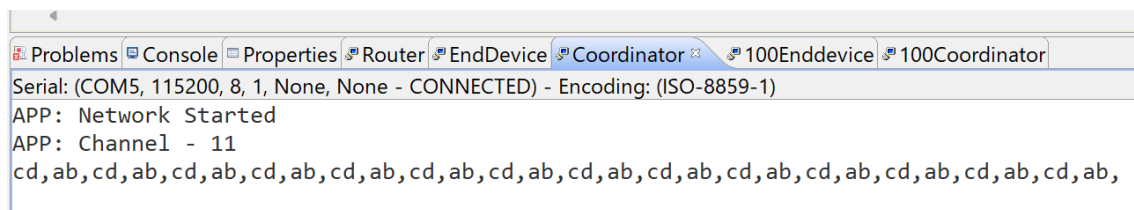
B4 の卒業論文では，“FromEnddevice2” という文字列を送信していた。

文字数は増えているものの，期待しているのは約 100 バイト程度なので，構築ミスを再度調査する。

もう一つの手段として，ラズパイから文字列を送信する場合である。

“ABCD”の文字列をラズパイ 20 回送信し，それを受信した Enddevice が計 80 個の ABCD 文字列を Coordinator に送信する，といった流れである。

受信結果が以下である。



```
Serial: (COM5, 115200, 8, 1, None, None - CONNECTED) - Encoding: (ISO-8859-1)
APP: Network Started
APP: Channel - 11
cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,cd,ab,
```

### 【今後の方針】

1. 100 バイトの文字列送信
2. MONOSTICK を水中に入れて，通信状況を確認
3. 複数の Enddevice からのデータを Coordinator で受信し，通信状況を確認する．この時，通信間隔を 0.1s , 0.01s, 0.001s を試す．